



**Juntos!!**中南米対日理解促進交流プログラム招へい  
(ブラジル議員グループ)の記録

テーマ:防災

1. プログラム概要

【目的】

2024年4月末に発生したりオ・グランデ・ド・スール州における豪雨被害に対し、我が国から緊急援助を行っており、自然災害が多発する日ブラジル両国にとり、防災分野における協力の強化は重要。同年5月の岸田総理のブラジル訪問の際、両国首脳間で環境・気候・持続可能な開発及び強じんな経済に関する「日・ブラジル・グリーン・パートナーシップ・イニシアティブ(GPI)」が立ち上げられ、同イニシアティブの下で両首脳は防災の重要性についても一致している。ブラジル議員を招へいし、防災関連施設の視察や関係者との意見交換等を通じて、日本の防災技術やノウハウに関する理解を促進することでGPIの下での協力をより一層具体化できることが期待されるため、実施する。

【参加者】

ブラジル議員3名

【訪問地】

東京都、福島県

2. 日程

来日プログラム:

12月2日(月曜日) 入国

ブラジル議員3名成田空港に入国

12月3日(火曜日)【訪問・見学】

- ・ブラジル大使館訪問
- ・JICA訪問:理事との意見交換、防災取組紹介
- ・そなエリア東京見学

12月4日(水曜日)【視察】東京から福島に移動

- ・福島県庁訪問:副知事との対談
- ・東日本大震災・原子力災害伝承館

12月5日(木曜日)【視察】東京より埼玉県春日部市へ移動

- ・首都圏外郭放水路視察
- ・山梨アンテナショップ見学
- ・滋賀アンテナショップ見学

12月6日(金曜日)【見学・訪問】

- ・皇居周辺見学
- ・佳子内親王殿下御接見

12月7日(土曜日)【視察】

- ・浅草
- ・渋谷

12月8日(日曜日) 成田国際空港より出国

### 3. 来日プログラム



12月3日【訪問】ブラジル大使館



12月3日【訪問】JICA



12月3日【見学】そなエア東京



12月4日【訪問】福島県庁



12月4日【視察】東日本大震災・原子力災害伝承館



12月5日【視察】首都圏外郭放水路



12月5日【訪問】滋賀県アンテナショップ



12月6日【見学】皇居周辺



12月7日【見学】浅草



12月7日【見学】渋谷

#### 4. 参加者の感想(抜粋)

- ・日本は未然に災害を防ぐ施設を作り、被害を最小限にとどめる対策をとっているのは素晴らしい。 ブラジルでも実現できるようにしたい。
- ・災害防止に関する講義とそれに対して意見交換するような内容があると良かった。
- ・国会開催中の様子を見学したり、議員との意見交換する時間があると良かった。
- ・福島の伝承館で実際に被害にあった方のお話を聞いて、辛い体験を乗り越えてきたことが分かり 感動した。地震のことは知っていたが、直接、見て、話を聞くことでより実感できた。
- ・佳子様がブラジルのことをよくご存知だったのに驚いたが、興味をもって話を聞いていただき、優しさが伝わってきた。
- ・移動手段に電車を使ったりすることで、一般の人の様子がよく分かり良い体験ができた。
- ・とても充実した良い内容で、事業を支えてくれた人たちがとても親切で、日本に来れたことに感謝している。

**実施団体名:公益財団法人AFS日本協会**